

平成17年度東京都工業用水道事業会計決算審査意見書

第1 審査の概要

1 審査の対象 水道局

2 審査の方法

この決算審査に当たっては、知事から提出された決算書類が、工業用水道事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかを検証するため、決算諸表、総勘定元帳その他の帳簿及び証拠書類の照合等を行うとともに、企業管理者から決算についての説明を聴取するなどの方法により審査を実施した。

また、本事業の経営状況を把握するため計数の分析を行うとともに、経済性の発揮及び公共性の確保の観点から事業運営が適切に行われているかを検証した。

3 審査の期間 平成18年6月1日から同年8月9日まで

第2 審査の結果

1 決算諸表について

審査に付された決算諸表は、工業用水道事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められる。

2 事業運営について

工業用水道事業は、地盤沈下対策として地下水揚水規制の代替水を供給するために昭和39年度から事業を開始したが、昭和50年代以降は工業用水の需要は減少傾向が続いており、平成17年度の給水件数は625件、年間総配水量は1,401万 m^3 となっている。

収支状況は、総収益、総費用ともに16億1,576万余円と同額になっている。

財政状況は、資産356億4,938万余円、負債7億9,665万余円及び資本348億5,273万余円となっている。

資金状況は、4,590万余円の資金不足となり、累積資金剰余額は、16億4,677万余円となっている。

経営状況は、工業用水需要の減少が依然として続いており、給水収益等の営業収益が減少している。このため、今後もより一層の効率的な事業運営に努める必要がある。

第3 経営状況の概要

1 経営成績について

平成17年度における工業用水道事業の経営成績は、表1（詳細は、別表1比較損益計算書）のとおり、総収益16億1,576万余円、総費用16億1,576万余円となっている。

（表1）経営成績比較表

（単位：千円、％）

項 目		平成17年度	平成16年度	増（ ）減	
				金 額	率
収 益	営 業 収 益	1,102,831	1,193,076	90,244	7.5
	営 業 外 収 益	512,930	534,532	21,602	4.0
総 収 益		1,615,761	1,727,609	111,847	6.4
費 用	営 業 費 用	1,561,390	1,659,182	97,791	5.8
	営 業 外 費 用	54,371	68,427	14,055	20.5
総 費 用		1,615,761	1,727,609	111,847	6.4
純 利 益		0	0	-	-

（1）事業実績について

平成17年度における契約状況及び配水状況は、表2及び表3のとおりである。

給水件数は625件であり、前年度（635件）と比較して10件減少している。

これを用途別に見ると、工業用水が11件減少しており、特定の用途（公共施設の水洗トイレ等）に給水している雑用水等は1件の増加となっている。

年間総配水量は1,401万m³で、前年度（1,435万m³）と比較して34万m³減少している。

（表2）契約状況

項 目	平成17年度	平成16年度	増（ ）減
	給水件数	給水件数	給水件数
工 業 用 水	件 260	件 271	件 11
雑 用 水 等	365	364	1
雑 用 水	313	312	1
集合住宅	52 (38,635戸)	52 (39,190戸)	0 (555戸)
合 計	625	635	10

(表3) 配水状況

施設名	区分	給水施設能力 (A)	平成17年度		平成16年度		増()減	
			配水量 (B)	稼働率 (B/A×100)	配水量 (B)	稼働率 (B/A×100)	配水量	稼働率
三園浄水場	日量	m ³ 175,000	m ³ 38,385	% 21.9	m ³ 39,323	% 22.5	m ³ 938	% 0.6
	年間	-	14,010,600	-	14,352,900	-	342,300	-

(注) 三園浄水場の配水量は、玉川浄水場からの送水量(平成17年度138万3,600m³、平成16年度149万6,100m³)を含む。

(2) 収支状況について

工業用水道事業の平成17年度における損益は、表4のとおりである。

ア 収益について

営業収益は11億283万余円であり、前年度(11億9,307万余円)と比較して9,024万余円(7.6%)減少している。これは主に、配水管等改造工事の受託が減少したことにより、その他営業収益が6,712万余円減少したものである。

営業外収益は、5億1,293万余円であり、前年度(5億3,453万余円)と比較して2,160万余円(4.0%)減少している。これは主に、一般会計補助金が733万余円減少したことによるものである。

イ 費用について

営業費用は、15億6,139万余円であり、前年度(16億5,918万余円)と比較して9,779万余円(5.8%)減少している。これは浄水及び配水費が6,565万余円増加したものの、資産減耗費が1億1,051万余円減少したことによるものである。

営業外費用は、5,437万余円であり、前年度(6,842万余円)と比較して1,405万余円(20.5%)減少している。これは主に、支払利息及び企業債取扱諸費が1,521万余円減少したことによるものである。

事業の収益性を示す経営比率は、表5のとおりである。

なお、給与費、職員数等については表6のとおりである。

(表4) 損益収支比較表

(単位：千円、%)

項 目	平成17年度	平成16年度	増()減	
			金 額	率
営業収益	1,102,831	1,193,076	90,244	7.5
給水収益	1,023,341	1,043,234	19,893	1.9
受託事業収益	8,457	11,688	3,230	27.6
その他営業収益	71,032	138,154	67,121	48.5
営業費用	1,561,390	1,659,182	97,791	5.8
浄水及び配水費	639,731	574,078	65,652	11.4
受託事業費	8,457	11,688	3,230	27.6
業務費	47,640	46,493	1,147	2.4
総係費	135,582	207,403	71,821	34.6
減価償却費	630,633	609,660	20,973	3.4
資産減耗費	99,344	209,858	110,513	52.6
営業利益	458,559	466,105	7,546	1.6
営業外収益	512,930	534,532	21,602	4.0
土地物件収益	306,698	313,451	6,752	2.2
一般会計補助金	203,704	211,036	7,331	3.4
その他営業外収益	2,526	10,045	7,519	74.8
営業外費用	54,371	68,427	14,055	20.5
支払利息及び企業債 取扱諸費	30,902	46,121	15,218	33.0
繰延勘定償却	483	508	24	4.8
雑支出	22,985	21,797	1,187	5.4
経常利益	0	0	0	-
当年度純利益	0	0	0	-

(表5) 経営比率表

年度 項目	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	算式
経営資本 営業利益率(%)	2.8	1.7	1.8	1.3	1.2	$\frac{\text{営業利益}}{\text{経営資本}}$
営業収益 営業利益率(%)	69.0	43.7	48.4	39.1	41.5	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}}$
経営資本 回転率(回)	0.04	0.04	0.04	0.03	0.03	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$
総費用対総収益 比率(%)	100	98.4	100	100	100	$\frac{\text{総費用}}{\text{総収益}}$

(注) 経営資本 = 総資本 - (建設仮勘定 + 投資)

(表6) 給与費明細表

(単位:千円)

区分	平成17年度			平成16年度			増()減		
	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計
給料	25,981	3,963	29,944	25,257	4,832	30,090	723	869	145
手当	20,279	3,028	23,307	20,850	4,015	24,865	570	987	1,557
法定福利費	7,540	1,142	8,683	7,684	1,462	9,147	144	319	464
計	53,800	8,134	61,935	53,792	10,310	64,103	8	2,176	2,167
職員数	6人	1人	7人	6人	1人	7人	0	0	0
平均年齢	43歳2月			42歳0月			1歳2月		
職員一人当たり給与費	7,607千円			7,850千円			243千円		

(注) 1 職員数及び平均年齢は、年度末現在におけるものである。
2 職員一人当たり給与費は、(給料+手当)÷月当たり平均職員数である。

2 財政状態について

(1) 資本的収支について

資本取引に係る資金の動きを示す資本的収支の状況は、表7のとおりである。

当年度における資本的収入は、6億2,628万余円であり、前年度(5億5,608万余円)と比較して7,020万余円(12.6%)増加している。

資本的支出は、14億1,606万余円であり、前年度(9億2,807万余円)と比較して4億8,799万余円(52.5%)増加している。これは主に、企業債償還金が3億2,586万余円増加したことによるものである。

(表7) 資本的収支比較表

(単位：千円、%)

区 分		平成17年度	平成16年度	増()減	
				金 額	率
資 本 的 入	国庫補助金	34,476	22,857	11,621	50.8
	一般会計出資金	515,025	521,164	6,138	1.1
	固定資産売却収入	0	1,058	1,058	100
	その他資本収入	76,785	11,006	65,778	597.6
	計	626,287	556,086	70,200	12.6
資 本 的 出	建設改良費	757,328	595,202	162,126	27.2
	企業債償還金	658,736	332,872	325,864	97.8
	計	1,416,065	928,075	487,990	52.5
資 本 的 収 支		789,777	371,988	417,789	112.3

(2) 資産及び負債・資本について

当年度末の資産及び負債・資本の状況は、別表2比較貸借対照表のとおりである。

資産総額は、356億4,938万余円であり、前年度(353億5,903万余円)と比較して2億9,034万余円(0.8%)増加している。

固定資産は、332億587万余円であり、前年度(332億1,220万余円)と比較して632万余円(0.0%)減少している。これは、機械及び装置が1億2,142万余円、構築物が4,862万余円、それぞれ増加したものの、建設仮勘定が1億3,497万余円減少したことによるものである。

流動資産は、24億4,342万余円であり、前年度(21億4,626万余円)と比較して2億9,716万余円(13.8%)増加している。

これは主に、預金が2億3,635万余円、未収金が6,080万余円それぞれ増加したことによるものである。

負債総額は、7億9,665万余円であり、前年度(4億5,358万余円)と比較して3億4,306万余円(75.6%)増加している。

これは主に、未払金が3億5,007万余円増加したことによるものである。

資本総額は、348億5,273万余円であり、前年度(349億544万余円)と比較して5,271万余円(0.1%)減少している。

これは、自己資本金が5億1,502万余円、資本剰余金が9,099万余円それぞれ増加したものの、企業債の償還により借入資本金が6億5,873万余円減少したことによるものである。

次に、当年度における有利子負債及び支払利息等の状況は、表8のとおりであり、有利子負債については、企業債を6億5,873万余円償還したことにより、当年度末現在の残高は、

2億8,132万余円となっている。

(表8) 有利子負債及び支払利息の状況

(単位：千円)

区 分		平成17年度末 残高(A)	平成17年度		平成16年度末 残高(B)	増()減 (A)-(B)
			増 加	減 少		
有 利 子 債	企 業 債	281,320	0	658,736	940,057	658,736
	区 分	平成17年度支払額(C)		平成16年度支払額(D)		増()減 (C)-(D)
支 利 払 息	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	30,902		46,121		15,218

以上の財政状態を財務比率の推移で見ると、表9のとおりである。流動比率が前年度と比較して低くなっているのは、工事未払金が増加したことにもない流動負債が増加したことによるものである。

(表9) 財務比率表

(単位：%)

年 度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	算 式
流 動 比 率	170.5	350.4	159.1	473.2	306.7	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$
自己資本構成比率	91.7	93.5	91.0	96.1	96.9	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}}$
固定長期適合率	97.7	94.9	96.5	95.1	95.2	$\frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本}}$

(注) 1 自己資本 = 自己資本金 + 剰余金
2 長期資本 = 資本金 + 剰余金

(3) 資金収支について

平成17年度における資金収支の状況は、表10のとおりである。

資本的収入は6億2,628万余円であり、これに対して資本的支出は14億1,606万余円で、資本的収支資金不足額は7億8,977万余円となっている。

資本的収支資金不足額を、損益勘定留保資金等の収益的収支資金剰余額7億4,387万余円で補てんしたが、4,590万余円が資金不足となっている。

この結果、累積資金剰余額は、表11のとおり、16億4,677万余円となっている。

(表10) 資金収支表

(単位：千円)

支 出		収 入	
項 目	金 額	項 目	金 額
資 本 的 支 出 (A)	1,416,065	資 本 的 収 入 (B)	626,287
計	1,416,065	計	626,287
		資本的収支資金不足額 (C) = (A) - (B)	789,777
		(補てん財源内訳)	
		当年度純利益	0
		損益勘定留保資金	710,877
		・減価償却費	630,633
		・資産減耗費	79,759
		・繰延勘定償却等	483
		消費税資本的収支調整額	32,997
収益的収支資金剰余額 (E) = (D)	743,874	計 (D)	743,874
		当年度資金不足額 (F) = (E) - (C)	45,902
合 計 (A)	1,416,065	合 計 (B) + (D) + (F)	1,416,065

(表11) 累積資金推移表

(単位：千円)

区 分	年 度				
	平成 13 年度	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度
当年度資金剰余 () 不足額	21,191	475,004	7,373	475,328	45,902
累 積 資 金 剰 余 額	749,716	1,224,721	1,217,347	1,692,675	1,646,773

3 建設改良事業について

平成17年度の建設改良事業の執行状況は、表12のとおりである。

予算額9億3,300万円に対し、執行額7億5,732万余円であり、執行率81.2%となっている。

その主な内容は、三園浄水場の監視制御設備改良工事等(2億1,507万余円) 配水管布設替工事(3億74万余円) 道路工事に伴う配水管移設工事(1億3,958万余円)である。

配水施設費の執行率が低い理由は、配水管布設替工事(橋の架け替えに伴う本管移設工事)が遅延したことなどによるものである。

(表12) 平成17年度建設改良費執行状況

(単位：千円、%)

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	執行率 (B)/(A) × 100	不用額 (A)-(B)
浄水施設費	216,000	215,073	99.6	926
配水施設費	703,000	529,179	75.3	173,820
営業設備費	14,000	13,075	93.4	924
計	933,000	757,328	81.2	175,671

(別表1) 比較損益計算書

(単位：円、%)

項 目	平成17年度	平成16年度	増()減	
	金 額 (A)	金 額 (B)	金 額 (C) = (A) - (B)	率 (C)/(B) × 100
営業収益	1,102,831,588	1,193,076,572	90,244,984	7.5
給水収益	1,023,341,120	1,043,234,386	19,893,266	1.9
受託事業収益	8,457,761	11,688,139	3,230,378	27.6
その他営業収益	71,032,707	138,154,047	67,121,340	48.5
営業費用	1,561,390,604	1,659,182,362	97,791,758	5.8
浄水及び配水費	639,731,152	574,078,157	65,652,995	11.4
受託事業費	8,457,761	11,688,139	3,230,378	27.6
業 務 費	47,640,810	46,493,804	1,147,006	2.4
総 係 費	135,582,071	207,403,740	71,821,669	34.6
減価償却費	630,633,905	609,660,106	20,973,799	3.4
資産減耗費	99,344,905	209,858,416	110,513,511	52.6
営業利益	458,559,016	466,105,790	7,546,774	1.6
営業外収益	512,930,220	534,532,981	21,602,761	4.0
受取利息	311,109	118,578	192,531	162.3
土地物件収益	306,698,986	313,451,043	6,752,057	2.1
一般会計補助金	203,704,880	211,036,300	7,331,420	3.4
雑 収	2,215,245	9,927,060	7,711,815	77.6
営業外費用	54,371,204	68,427,191	14,055,987	20.5
支払利息及び企業債取扱諸費	30,902,140	46,121,120	15,218,980	32.9
繰延勘定償却	483,530	508,250	24,720	4.8
雑支出	22,985,534	21,797,821	1,187,713	5.4
経常利益	0	0	0	-
当年度純利益	0	0	0	-

(別表2) 比較貸借対照表

(単位:円、%)

項 目	平成17年度		平成16年度		増()減	
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	金 額 (C) = (A) - (B)	率 (C)/(B) × 100
固定資産	33,205,877,447	93.1	33,212,204,562	93.9	6,327,115	0.0
有形固定資産	32,825,758,568	92.0	32,818,778,213	92.8	6,980,355	0.0
土地	1,045,951,298	2.9	1,045,951,298	2.9	0	0
建物	584,399,853	1.6	612,202,091	1.7	27,802,238	4.5
構築物	29,251,462,922	82.0	29,202,837,322	82.5	48,625,600	0.1
機械及び装置	1,942,329,038	5.4	1,820,902,300	5.1	121,426,738	6.6
車両運搬具	559,066	0.0	732,290	0.0	173,224	23.6
器具備品	1,056,391	0.0	1,179,998	0.0	123,607	10.4
建設仮勘定	0	0	134,972,914	0.3	134,972,914	100
無形固定資産	380,118,879	1.0	393,426,349	1.1	13,307,470	3.3
施設利用権	48,117,051	0.1	48,158,551	0.1	41,500	0.0
ダム使用权	326,761,812	0.9	340,027,783	0.9	13,265,971	3.9
借地権	5,240,016	0.0	5,240,015	0.0	1	0.0
流動資産	2,443,425,197	6.8	2,146,264,935	6.0	297,160,262	13.8
現金及び預金	1,963,674,564	5.5	1,727,317,884	4.8	236,356,680	13.6
預金	1,963,674,564	5.5	1,727,317,884	4.8	236,356,680	13.6
未収金	479,533,313	1.3	418,729,731	1.1	60,803,582	14.5
営業未収金	123,309,270	0.3	139,072,559	0.3	15,763,289	11.3
営業外未収金	40,992,770	0.1	121,281,342	0.3	80,288,572	66.2
その他未収金	315,231,273	0.8	158,375,830	0.4	156,855,443	99.0
その他流動資産	217,320	0.0	217,320	0.0	0	0
前払費用	217,320	0.0	217,320	0.0	0	0
繰延勘定	81,170	0.0	564,700	0.0	483,530	85.6
企業債発行差金	81,170	0.0	564,700	0.0	483,530	85.6
企業債発行差金	81,170	0.0	564,700	0.0	483,530	85.6
資産合計	35,649,383,814	100	35,359,034,197	100	290,349,617	0.8

(注) 有形固定資産の減価償却累計額は、平成17年度18,723,051,080円、平成16年度18,245,597,296円である。

(単位：円、%)

項 目	平成17年度		平成16年度		増()減	
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	金 額 (C) = (A) - (B)	率 (C)/(B) × 100
流動負債	796,651,399	2.2	453,588,227	1.2	343,063,172	75.6
未払金	791,731,329	2.2	441,659,745	1.2	350,071,584	79.2
営業未払金	115,792,647	0.3	274,413,957	0.7	158,621,310	57.8
工事未払金	672,127,075	1.8	142,521,354	0.4	529,605,721	371.5
その他未払金	3,811,607	0.0	24,724,434	0.0	20,912,827	84.5
未払費用	3,129,386	0.0	5,053,053	0.0	1,923,667	38.0
未払費用	3,129,386	0.0	5,053,053	0.0	1,923,667	38.0
前受金	1,390,482	0.0	6,514,880	0.0	5,124,398	78.6
営業前受金	1,390,482	0.0	6,514,880	0.0	5,124,398	78.6
その他流動負債	400,202	0.0	360,549	0.0	39,653	10.9
預り金	400,202	0.0	360,549	0.0	39,653	10.9
負債合計	796,651,399	2.2	453,588,227	1.2	343,063,172	75.6
資本金	22,906,937,944	64.2	23,050,648,457	65.1	143,710,513	0.6
自己資本金	22,625,617,092	63.4	22,110,591,295	62.5	515,025,797	2.3
繰入資本金	21,327,231,000	59.8	20,812,205,203	58.8	515,025,797	2.4
組入資本金	1,298,386,092	3.6	1,298,386,092	3.6	0	0
借入資本金	281,320,852	0.7	940,057,162	2.6	658,736,310	70.0
企業債	281,320,852	0.7	940,057,162	2.6	658,736,310	70.0
剰余金	11,945,794,471	33.5	11,854,797,513	33.5	90,996,958	0.7
資本剰余金	11,945,794,471	33.5	11,854,797,513	33.5	90,996,958	0.7
国庫補助金	8,543,614,357	23.9	8,526,711,284	24.1	16,903,073	0.1
受贈財産評価額	40,135,790	0.1	40,135,790	0.1	0	0
工事負担金	3,362,044,324	9.4	3,287,950,439	9.2	74,093,885	2.2
資本合計	34,852,732,415	97.7	34,905,445,970	98.7	52,713,555	0.1
負債資本合計	35,649,383,814	100	35,359,034,197	100	290,349,617	0.8